

民商事務所の改修工事が終了！

中小業者の本丸、新しく生まれかわる！

「皆様のご協力に心より感謝致します」

刈谷民主商工会 会長 内藤泰彦

ここ数カ月に渡り行ってきました民商事務所の改修工事ですが、予定通りすべて終了し10月26日（土）に足場も撤収されて、真新しい事務所が現れました。民商に用事があってもなくても、新しく綺麗になった事務所を見に来て下さい。



2年続きの台風で甚大な被害が

今から思い起こせば今年の9月、2度にわたる台風襲来により民商事務所は大きな被害を被りました。屋根はめくれ上がり、2階の会議室が水浸しの状態。部分的には1階まで浸水するほどでした。外壁の一部もはがれました。一時的に応急処置を施したものの、今年の台風では市役所に面した外壁が強風で更にはがれるという2次被害にあいました。

役員会で議論を重ね、内藤会長を先頭に「全会員に率直に改修資金を訴えよう」と決めて、早速お願いをすすめました。

「お世話になったから」「少しだけど・・・」と
カンパの輪が広がりました！

会員・新聞読者・関係団体（個人）等

訴えの文章を郵送させていただくと、早速私たちの訴えに答えていただいた仲間の輪が広がりました。事務所に届けてくれた方、振込んでいただいた方、毎月の「民商会費」に添えて振込んでくれた方もいました。

この輪は、会員のみならず「新聞読者」にも広がりました。更に、日常的に懇意にしている関係団体や個人の方々からも届きました。

延べ62名より約185万円（10/28現在）

税務調査で入会されたHさん

調査当日、ご夫婦二人で毅然と対応

10月初旬、税務調査への対応で悩んでいたHさんが民商に相談し入会されました。叔父さんが以前会員だったとかで、「どうすすめていいのかわからず不安一杯で相談にのって欲しい」との事でした。お会いしたその日の日程は事前に役員に案内していたので、激励兼ねて杉浦・長谷川両副会長と平岩会計の3名が駆けつけてくれました。

10月28日（月）午前9時、いよいよ第1回目の立会いの日。前もってしっかり打合せの上臨みました。担当署員は刈谷税務署個人課税部門の上席調査官で、一人で臨店しました。ご本人のお話だと、9時過ぎに始まり11時過ぎには帰ったこと。特に強引な言動はなかったとのこと。

今後の事もあるので、終了するまでキチンと対応しようとお話し合いました。